

「デジタル教科書」推進に際してのチェックリストの提案と要望2010年12月7日



教え子を再び戦場に送るな！ 2020年8月26日発行NO. 614



この本は編者である長田新(教育学者)自身も広島で被爆し、平和教育のために編集した広島少年少女のリアルな原爆体験記です。被爆6年後の1951年に

▽子どもたちの見た体験リアルな手記  
『原爆の子』広島少年少女のうつつたえ』

この二学期にヒロシマ・ナガサキの学習を深める小学校が多いはず。戦後75年という大きな節目の年でもあり、6年生の子どもたちと戦争や平和についてリアルに学んでいくものです。

## 創意工夫をこらして平和教育の実践を

コロナ禍によって広島への修学旅行を行うことが今年是不可能になりました。

出版されました。広島中の学校から1175名の手記が集められ、その中から105編が載せられています。父母兄弟姉妹を亡くした子どもたちの眼から見た生々しい原爆の体験記をぜひ、子どもたちに、また私たち自身ふれてみたいものです。当時この本は大きな社会的反響があり、「原爆の子」(新藤兼人監督)「ひろしま」(関川秀雄監督)といった映画も制作されました。※現在もDVDで鑑賞ができます。

▽多元的デジタル・アーカイブズ  
ヒロシマ ナガサキ オキナワ  
渡邊英徳(東京大学大学院)教授が中心となり最先端のインターネット技術を使って制作されたものです。「ヒロシマ・アーカイブ」「ナガサキ・アーカイブ」「オキナワ・アーカイブ」などがあります。広島や長崎原爆の実相を世界に伝える被爆者の写真

と体験談、被爆写真などを時空を越えて体感することができます。



中止  
教育のつどい・豊能  
今週土曜日8月29日に開催を予定していましたが、教育のつどい・豊能は、コロナ市中感染が懸念される状況であり、開催を中止いたします。

▽写真で学ぶ  
『AIとカラー化した写真でよみがえる 戦前・戦争』  
広島で生まれ育った大学生と渡邊教授が共同で白黒写真をカラー化した写真集。  
2020年7月30日初版  
光文社新書  
定価1500円+税



# ICT教育をすすめるにあたって 理数系学会 デジタル教材推進に際しての提案と要望

豊中市では一人1台のタブレットを配布するとして20億円の予算を計上。タブレットICT教育推進の関連予算も含めると総額30億円になるといいます。各校におけるオンライン試行がスタートしています。今後、タブレットが配布されると、多額の予算が使わ

- 【事項1】手を動かして実験や観察を行う時間の縮減につながらないこと。
- 【事項2】虚構の映像を視聴させることのみで科学的事項の学習とすることが無いこと。
- 【事項3】児童・生徒が紙と筆記用具を使って考えながら作図や計算を進める活動の縮減につながらないこと。
- 【事項4】児童・生徒が自らの手と頭を働かせて授業内容を記録し整理する活動の縮減につながらないこと。
- 【事項5】穴埋め形式や選択肢形式の問題による演習の比率増大につながらないこと。
- 【事項6】児童・生徒どうしが直接的に考えや意見を交換しながら進める学習活動の縮減につながらないこと。
- 【事項7】授業の「プレゼンテーション化」や、児童・生徒に対するプレゼンテーション偏重・文章力軽視意識の植え付けが起きないようにすること。
- 【事項8】教員の教科指導能力が軽視されることがないように、また教員の教材研究がより充実するように配慮すること。
- 【事項9】少なくとも当面の間は、現行の紙の教科書を併用し、評価や採択においては紙の教科書を基準とすること。

## 「提案と要望」を出した諸学会

- ・情報処理学会
- ・日本化学会
- ・日本化学会化学教育協議会
- ・日本数学会
- ・日本地球惑星科学連合
- ・日本統計学会
- ・日本動物学会
- ・日本物理教育学会

れるだけあって、どの程度使用をしているのかチェックが行われるのではないかと懸念されます。

## タブレットは 教育の手段の一つ

理数系諸学会が連名で今から10年前に「デジタル教科書推進に際しての提案と要望」を文科省に提出しています。(表面右最上段QRコードより)  
その中で活用する際に配慮する9事項(上記)をまとめています。  
そして、次のように指摘しています。

「デジタル教科書」は、あくまでも教育の手段であり、目的とするのは教育を高めていくことであるのを忘れてはなりません。特に初等中等教育における「デジタル教科書」の活用に関しては、生徒・児童の発達過程およびその教育内容との関連についてこれまでに行われてきた検討・試行・研究を、技術の進化を踏まえて、さらに深めていく必要があります。

## 情報機器の長時間利用 健康上の問題は？

健康上の問題についても指摘しています。  
「情報機器の長時間にわたる使用が、児童生徒の視力をはじめとする身体能力やその発達に悪影響を与える可能性についての懸念」  
「デジタル教科書が子供たちの健康に悪影響をもたらさないかどうかについて、まずは検証することが、デジタル教科書導

入の教育効果について考える前段階として必要」と指摘しています。

## 現場にICT 教育支援員の配置を

ICT教育の進行は時代の流れだといえます。しかし、教室等で管理することになるクラス人数分のタブレット管理やすべての教職員が実際にICTの活用を進めることができるためには、少なくともICT教育支援員を現場に配置する必要があります。

全教豊中は教育委員会に現場への支援員の配置を強く求めています。

